



ほうらい

教育目標

- かしく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校

令和6年1月26日

第40号 文責：亀丸

大谷翔平選手からのプレゼント

年明けは、能登半島地震や羽田空港での航空機同士の衝突事故と暗く悲しい出来事が続きました。始業式でも黙とうで始まり、校長からの話でもつらく悲しい出来事を伝えなければなりません。「新年の始まりにこのような話ばかりで・・・」と思っていたところ、岩手県奥州市出身のメジャーリーガー大谷翔平選手から、子ども達にプレゼントが届きました。もちろんグローブです。これで明るく夢のある話もできるととてもうれしい気持ちになりました。

話の中で、「野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツである」という大谷選手の思いと、「野球しようぜ!」という子ども達へのメッセージを伝えました。また、以前全校朝会で紹介した大谷選手の目標のたて方（オープンウィンドウ64）についてもう一度触れました。私自身いつも子ども達に話している、まずは「夢をもつこと」、そして「夢を叶えるための目標をたてること」、そして「目標を達成するために苦しくてもやり続ける頑張ることを決めること」を意識するよう再確認しました。

先週は校長室の前にグローブを飾り、自由に触ってつけてみるようにしました。さっそく子ども達はグローブを手にとり、手につけ、感触を楽しんでいました。大谷選手の人気そして影響力は本当にすごいです。今週に入り冬休み作品展展示会にいらして下さった方々も、嬉しそうに見ていかれました。

今後は学年ごとにグローブを付けてキャッチボール等をして楽しむことにしています。大谷選手の「野球しようぜ!」という思いを大切にするためには、グローブを飾っておくのではなく、どんどん使って野球の楽しさを味わわせたいと思います。



グローブを手にする子ども達

大谷選手から届いたグローブとメッセージカード

